

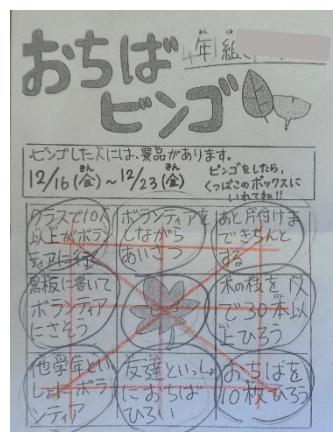


自治的な学校にするための代表委員会

「わくわく通信102号」でも紹介したことのある第2回代表委員会が、今月6日（火）に行われました。代表委員会では、児童会としての学校生活の充実と向上を図るために、学校生活に関する諸問題について話し合い、その解決をめざした活動を行います。今回の議題は「学校をレベルアップさせよう」ということで話し合いがもたれました。提案理由の中にあつた「『一致団結』して、イエローの心が伸びる」ということを共有して話し合いが進められました。その結果、この時期に見られる「落ち葉」が課題として挙げられ、落ち葉掃きを活性化することでその課題解決に繋げようと決まりました。

その後、運営委員会で検討され「おちばはきをさかんにしよう」という内容に決まり、いま全校に呼びかけられて取り組んでいる最中です。その後、6年生が「おちばマップ」、「おちばビンゴ」を作りました。

12/16(金)~12/23(金)の1週間取り組んでいます。



今回の提案を見ていると、子供たちは自由な発想で、何でも楽しい時間に変える力があるのだと思いました。例えば、左の「おちばマップ」は、校長室前に掲示してありますが、校内の落ち葉の状況が手作りポスターで示してあります。また、真ん中の画像は、緑化委員会の子供が、落ち葉を掃く朝の時間に、担当として他の子供たちにわかるように、自分たちで作った目印のバッジです。また、右の画像は、「おちばビンゴ」カードです。「他学年といっしょにボランティア」「おちばを10枚ひろう」「木の枝を一人で30本以上ひろう」などの項目が示され、子供たちは、それを意識しながら参加していることが伺えます。

担当の方からは、「あくまでボランティアですので、強制力はありません。」と付け加えられていますが、このような素敵なお発想を楽しみながら朝のボランティア活動に参加して、心も体もぽかぽかになってくれたらと思います。